



笑顔と輝きに満ちた谷原中

# 谷原中だより

練馬区立谷原中学校

校長 山根 浩孝

平成 26 年 6 月 16 日

第 5 号

## 毎日の積み重ね

校長 山根 浩孝

4月から2ヶ月が経ちました。この間に入学式、運動会、生徒総会など数多くの行事が行われ、皆さんは谷原中生として一步一步成長を遂げてきました。中学校生活にもなれ、新しい友達もできたと思います。普段の授業の様子を見ると、各学年とも落ち着いて授業に取り組んでいます。



さて、今年度のはじめに、「学校は勉強するところ、毎日必ず学習する習慣をつけてほしい」とお話ししました。実行できているでしょうか。「継続は力なり」という言葉がありますが、毎日の授業をきちんと積み重ねていくことによって、力となっていきます。まずは教科書やノートをよく見ることです。初めから人に聞こうとしないで、自分で調べ、考えてみるのが大切です。たとえば、数学でわからない問題があるとき、すぐにあきらめたりしないで、教科書やノートをよく見て調べてみてください。時間をかけて苦しんだ分だけ、解決の方法が見つかったとき、自分の力で解いたときの喜びはなんとも表現できないものです。「わかった」「できた」という体験を積み重ねること、そして、自分の力で解いたという喜びや達成感、満足感を味わうことが学力をさらに向上させる秘訣だと思います。一人一人がもっている時間は変わりません。同じ時間の中で、少しでも効果的に学習することが大切です。

今月のほけんだよりの「記憶の達人になろう」7つのヒントにも書いてありましたが、

○集中学習より分散学習（「まとめて一気に」より「こまめに積み上げる」）

○ごろ合わせは有効（連想させて覚えた方が思い出しやすい）

○だめ押しで決まる（覚えたと思ってから、もう一度、だめ押しで記憶強化）

など、学習の方法や時間の取り方にも様々な工夫をするとよいでしょう。



いよいよ今週から今年度最初の定期考査が始まります。1年生の皆さんにとっては初めての定期考査です。谷原中学校では、2日間で6教科の試験を実施します。また、各学年ともに、定期考査に向けての学習計画表を作成していると思います。「試験が好きだ」なんて人はなかなかいませんが、どうせやるのならば、自分なりの学習方法を考えて少しでも効果が出るように、工夫してみてください。そして、試験が終わった時、自分の定期考査に向けての取り組みはどうだったか、しっかり振り返るようにしてください。完璧な人なんて誰もいません。うまくいかないこともあります。自分はこのことについて良くがんばれた。」と一つでも多く自分をほめられるようになってほしいと思います。そして、どこでつまづき、何ができていないのか反省してください。

各教科担当の先生は、皆さんが計画的に学習し、学力を身に付けてほしいと思っています。そして、答案を通して、何が課題なのかを分析し、これからの授業の内容や方法について改善を図っていきます。谷原中生には、できることをひとつずつ積み重ねていけるようになってほしいと思います。



☆生徒総会 5月30日に生徒総会が行われました。「仲間と共に築いていく～魅力あふれる谷原中～」のスローガンのもと、生徒会活動方針・活動計画、専門委員会方針・活動計画や各クラス目標が示されました。生徒会を中心にして生徒自らが今年度の谷原中について考える大切な時間だったと思います。生徒会の活動方針にもあるように、魅力あふれる谷原中を築きあげるためには、生徒全員が行動を起こしていくことが大切です。生徒会や各委員会の活動につ

てよく理解するとともに、自分たちで決めたことは守り、協力して実行できるようにしてください。

【各クラス目標】

1 A	もっと熱くなる ㊦どかない㊧のがあれば㊨んじよなかよく㊩からをあわせよう
1 B	㊪いつも㊫けじめをつけて㊬きはきあいさつする㊭のしいB組
1 C	けじめ 仲良し 世界一
1 D	元気・責任・超努力
2 A	心技体 すべてを極める一年間
2 B	何事にも全力で取り組み最後まであきらめないクラス
2 C	ALL WIN NO LOSE ～全勝無敗～
3 A	㊮じめに勉強し㊯らいときも笑顔で㊰からを合わせて3Aで㊱いクラスにし最高の思い出を作る
3 B	今ここにない未来は自分で創るよ
3 C	T 助け合い K 結束し S 最後に笑いあえる Super class 36人 絶対合格!!
F組	けじめをつけて楽しいクラスにする。係の仕事や、やるべきことをやる!!

◆交通安全教室 6月5日(木)谷原中学校校庭で、13時30分からスタントマンによる交通安全教室(スケアードストレート)を行いました。歩行者や自転車運転をしている人がどのような時に事故になりやすいのか、実際にスタントマンの方による実演がありました。保護者の方の多数のご参加もいただきました。練馬区でも交通事故の件数はとても多いようです。今回の交通安全教室を参考にして、交通事故にはくれぐれも注意してほしいと思います。



運動会、生徒総会、交通安全教室など全校生徒が集まる場面で感じることは、谷原中生のもつ素直さと暖かさです。そして、学年を上がるごとに責任と自覚を備えているということも分かります。それは、当然と言えばそれまでなのですが、年齢が上というだけで何の努力も実績も残さず、先輩風を吹かせているだけの生徒が出現することもありがちの中で、しっかりとした姿勢で臨める3年生や2年生が多くなっていることに頼もしさを感じます。1年生も中学生らしくなってきました。自らを律して手本となるように努め、それを見て受け継ぐという、良い先輩と後輩の関係が築ける谷原中であってほしいです。

副校長 吉川 浩司